

公園の魅力を考える

東京都市大学人間科学部児童学科 3年 相談援助・社会福祉研究室

草薙 咲和、玉木 春香、福原 希美佳、矢野 萌夏

(公園 役割 魅力)

1. 目的

私たちが子どものときの記憶をさかのぼると、よく公園で遊んでいた記憶が思い起こされた。しかし、現代の子どもたちはゲーム機や携帯電話、スマートフォンなどの電子機器の発達によって、公園で遊ぶことが少なくなっているように感じる。私たちは、子どもたちの遊び場として公園は大切な存在だと考える。そのため、公園が子どもに与える影響や公園の魅力を明らかにし、公園の良さを広めることを目的とする。

2. 実践内容

方法：アンケート調査による量的分析及び質的分析

対象：東京都市大学人間科学部児童学科3年生

調査数：70 回答回収

【アンケート内容】

- (1) 3歳から12歳の時に公園で遊んだ頻度
- (2) 公園で遊ぶことの好き嫌い、その理由
- (3) 公園での遊びについて
- (4) 子どものときに遊ぶ場所として公園を選んだ理由
- (5) 保育学生から見た「子どもが公園で遊ぶメリット」



3. 結果

- ・公園を週4.5回利用していたことから、公園は気軽に行けて利用頻度も高く、大人数で遊べたりいろいろな遊びができたりすることなどから、子どもにとって親しまれ、よく利用する遊び場だった。
- ・公園遊びを通して、子どもが成長するにあたって、大切な社会性や創造性を養うことができる。
- ・遊具遊び以外にも、広場遊びや自然にかかわること、家族団らんの場など、様々な目的で利用することができる。
- ・長時間いられることや交流の場、気軽に行けることなど、子どもにとって一つの居場所となる。
- ・保育学生から見て、外遊びができることから体力向上などの子どもの成長に寄与できる。

4. 考察と今後の課題

【考察】

- ・現在、遊具やボール遊びができる場所が少なくなっているため、公園で遊んでいる子どもが少ないのではないかと考える。
- ・公園には単に遊具や砂場で遊んだり、広場遊びができる子どもの遊び場としての役割がある以外にも、子どもたちが遊びを一から計画することで、創造性を広げたり、いろいろな友達や集団とかかわること

で社会性が育つなど子どもが成長するにあたって、身につけるべき大切な力を養うことができるのではないかと考える。

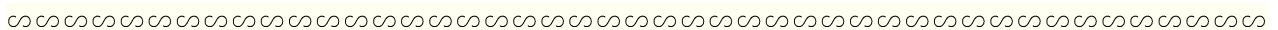
・利用頻度の多さ、滞在時間の長さなどから、公園は子どもにとって重要な居場所の一つであると考えられる。また、公園が近場にあるという安心感があり、そのことが子どもの居場所という色合いを強めている。

・子どもの成長に関わる体力向上や社会性を身につけるなど、直接的な要因のほうが、近場にある安心感やお金がかからないなどの間接的な要因よりも重要視されている。

【課題】

・最近スマートフォンやゲームなど電子機器が発達して家の中で遊びが満足できる環境が多くなってきたことからか、公園で遊ぶ子どもたちが減ってきているように感じる。そのような状況の中で、公園の良さや魅力についてどのように発信するのか。

・現在子ども達はなぜ、公園の利用頻度が少なくなってきたのかを改めて明らかにする必要がある。そのためには、現在の子どもたちの公園に対する意識や現状について更なる調査が必要である。



<助言者コメント>

樋口 美津子（子どもの生活研究所めばえ学園長）



今回の学生達による「公園の魅力を考える」というテーマでの発表はとても興味深いものです。学生が子どもの頃をさかのぼり、公園の存在の重要性を考えるという取り組みに期待が膨らみました。調査の中で、公園が自分にとって身近にあり友達との交流を期待する場所として感じている学生が多いことから、互いを知り、認め、受け止め合うという相互交流の時間を公園で過ごす中で実感できていたことを確認できました。子どもが親元から離れ、初めて公園に出かけたときの心境はどのようなものでしょう。緊張や不安がある中で、公園は子どもにとって社会の初体験をする場所でもあるのです。自然に分かる人間関係（社会性）の出来事を子ども達は経験しながら自分の生きる力に繋げていきます。新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有な状況の中、自宅での生活を余儀なくされた子どもが公園で、密接や消毒に気をつけながらも、のびのびと走り回り、太陽や風を感じ、気持ちを解放し楽しみ、人と笑顔を交わす様子から、改めて公園の大切さを感じたという話をお母さま方から聞くこともありました。

今回子ども時代に大切な存在であった公園が、今は遊ぶ子どもが減ってきていることを感じ、現在の子どもたちの公園に対する意識や現状についても更なる調査を考えていきたい、公園の良さや魅力について伝えていきたいという思いを持ちながら、若い学生達が協働して啓発を行うことに大きな価値を感じました。どのような公園が子ども達にとって必要なのか（例えば広さ、場所、遊具、安全、自然等）を今後どんどん提案してほしいと思います。